

歯科矯正学

4 年次 前学期

授業科目責任者：葛西 一貴（歯科矯正学）

学習の目標 (GIO)	<p>歯科矯正学とは、歯、顎ならびに顔の正常な成長発育を研究し、それら諸構造の不正な成長発育から引き起こされる不正咬合や上下顎骨の異常な咬合関係を改善し、口腔の正しい機能を営ましめ、同時に顔貌の改善をはかり個人の福祉に寄与し、さらに不正状態の発生を予防するための研究と技術とを含めた歯科医学の一分科である。実際に歯科矯正治療を行うにあたっては、不正咬合がもたらす口腔機能障害や心理的障害を除去し、咬合を正常またはそれに近い状態に治すことである。</p> <p>授業内容は、総論として、歯科矯正学の歴史と定義、矯正治療の目的、成長発育概論、頭部の成長発育、歯列と咬合の発育、口腔機能の発育、咬合についての概論、正常咬合、不正咬合、診断法、不正咬合の原因および予防などである。また、診断学として診断学概論、診査、形態的・機能的検査、診断。さらに矯正治療における抜歯問題などを学ぶ。治療学として治療学概論、矯正力、矯正治療に伴う生体反応、固定、矯正治療用材料と器械器具、矯正装置、不正咬合の治療および保定などがある。</p> <p>不正咬合の治療としては、乳歯咬合期、混合歯咬合期および永久歯咬合期における治療を基本とし、それに加えて唇顎口蓋裂などに伴う治療、他科との共同による治療（外科的矯正法）、筋機能療法を学ぶ。</p> <p>矯正治療は一般歯科治療と比べると治療期間が2年から3年と比較的長い。顎骨の発育異常を伴う成長期の患者さんでは、顎の成長コントロールに更に期間を要することになり、矯正医の管理下に置かれる期間が長期にわたり、患者さんの負担も決して少なくない。矯正医はここで学んだ基礎知識と技術を駆使して患者さんの治療にあたっている。講義ではたくさんの矯正治療症例を紹介するので、矯正治療に対する興味を持って頂きたい。</p> <p>また、歯科矯正学実習の目標は以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 種々の矯正装置（舌側弧線装置、上顎前方牽引装置）の基本的製作法を修得すると共にそれらの作用機序を学ぶ。 2. 頭部エックス線規格写真および口腔模型の基本的分析法を修得する。
授業担当者	<p>（講義）葛西一貴，今村隆一，山口 大，小野修一，五関たけみ，榎本 豊，齋藤勝彦 （実習）葛西一貴，齋藤勝彦，今村隆一，山口 大，小野修一，五関たけみ，榎本 豊，弘松美紀，根岸慎一，徳永理利，小堀理恵，栃木歌子，石井かおり，石岡 亮，清水真美，鈴木園子，船越麻理，山田邦彦，江間秀明，白鳥裕一，磯貝奈々，日上 繭，井波俊博，西尾泉美，石川可奈子，菊田 純，汐見芽梨，平井利永子，山崎綾子，安倍志織，上田真之，大谷國喜，岡野修一郎，柴田かおり，村上嘉規，吉田みづき</p>
教科書	<p>（講義）歯科矯正学 第5版（医歯薬出版） （実習）実習テキスト</p>
参考図書	<p>（講義）混合歯列期の矯正歯科治療（医歯薬出版） プロフィットの現代歯科矯正学（作田守監訳、クインテッセンス出版）</p>
実習器材	<p>（講義）なし （実習）ワックスフォーム、人工歯、STロック、普通石膏</p>
評価方法 (EV)	<p>（講義）平常試験（4回実施）で評価する。 （実習）実習小テストと実習評価によって評価点とする。実習態度も実習評価に加味する。 歯科矯正学の評価は講義の評価および実習評価の合計で行う。 なお、講義・実習それぞれ1/5以上を欠席した場合、評価点は0 - 60点とする。また、講義・実習のいずれかが合格点に達しない場合、歯科矯正学の評価点は60点未満とする。なお、平常試験の再試験は行わない。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>（講義）近年不正咬合が増加しているといわれているが、その原因と診断について楽しみながら学んでいただきたい。また、ダイナミックな歯の移動により得られたきれいな咬み合わせや顔貌の改善の様子などをみて、矯正学への興味を深めていただきたい。e-mailによる質問を受け付ける。 （実習）不正咬合の治療がどのような装置によって行われるか。また、歯がどのように動くのかを実習を通じて理解してほしい。e-mailによる質問を受け付ける。</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月1日(月) 10:40 ~ 12:10	【講義】第1回 ・歯科矯正学の歩みと定義 ・歯科矯正学の意義と目的 ・成長発育概論	【準備学習項目】 ・歯科矯正学の歴史について述べるができる。 ・歯科矯正学の定義について説明できる。 ・上顎および下顎の成長発育についてその特徴を列挙できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・不正咬合による口腔機能障害を列挙できる。 ・矯正治療の目的を述べるができる。 ・成長発育と年齢(暦齢、生理的年齢)との関係を説明できる。 ・Harris と Scammon の成長発育パターンについて述べるができる。 ・骨の成長様式を説明できる。 ・成長発育の評価法および臨床上の利用意義を説明できる。 < C-2-4)- , E-2-1)- , E-2-3)- > < 必 7-A , 総 6-G >	葛西一貴
4月1日(月) 13:00 ~ 14:30	【講義】第2回 ・頭蓋の成長発育 ・顎顔面の成長発育 ・口唇裂、口蓋裂および顔面裂	【準備学習項目】 ・頭蓋の成長発育についてその特徴を列挙できる。 ・上顎および下顎の成長発育についてその特徴を列挙できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・脳頭蓋と脳頭蓋底の成長発育様式について述べるができる。 ・顔の成長発育および口唇裂の発生様式について説明できる。 ・顔面裂の発生様式について説明できる。 < C-2-4)- , E-2-1)- , E-2-3)- , E-2-4)-(1)- > < 必 7-B , 必 14-B , 総 3-ABHI , 総 4-ABC , 総 11-A >	葛西一貴
4月1日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第1回 ・器具貸与、点検	【準備学習項目】 ・矯正用ブライヤ の名称を列挙できる。 【実習】 第5実習室 【学習内容】 ・矯正実習で使用する器具の用途について説明できる。 < E-4-1)- > < 総 I-15 >	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月8日(月) 10:40 ~ 12:10	【講義】第3回 ・咬合概論 ・正常咬合 ・不正咬合 ・不正咬合のとらえ方 ・不正咬合の分類	【準備学習項目】 ・咬合の定義および顎位と咬合について説明できる。 ・咬合と顎運動について、関連する筋の主な名称や作用および閉鎖経路について説明できる。 ・Angleの分類および高橋分類などの不正咬合の診断について説明できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・正常咬合の種類および矯正治療目標について説明できる。 ・正常咬合が成立し、かつそれが保持されるための条件を述べるができる。 ・永久歯列期の正常咬合の概念について説明できる。 ・不正咬合の病因、実態およびその疫学的特長を列挙できる。 ・個々の歯の位置異常およびその用語について説明できる。 ・上下歯列弓の咬合関係の異常について、先天異常も含めて説明できる。 < C-2-4)- , E-2-1)- , E-2-2)- , E-2-3)- , E-4-1)- > < 必 6-B, 必 7 -AB, 必 14-B, 各 -()-1 >	葛西一貴
4月8日(月) 13:00 ~ 14:30	【講義】第4回 ・矯正用材料 ・矯正用器械・器具	【準備学習項目】 ・矯正用器材を列挙できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・矯正用材料としての金属材料にどのようなものがあるか、またゴム質ならびにレジン材料の所要性質を述べることができる。 ・矯正用器材の特徴について説明できる。 < D-1- > < 総 XI-1,15 >	榎本豊
4月8日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習前講義)第1回 ・舌側弧線装置について (実習)第2回 ・舌側弧線装置 1	実習前講義 【準備学習項目】 ・舌側弧線装置の基本構造を説明できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・舌側弧線装置の構成・適応症・歯の移動様式を説明できる。 実習 【準備学習項目】 ・舌側弧線装置の基本構造を説明できる。 【実習】 第5実習室 【学習内容】 ・0.9mm線の屈曲ができる。 ・自在鑑着ができる。 < E-4-1)- > < 各 -()-4-L >	齋藤勝彦 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 葛西一貴 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月15日(月) 10:40 ~ 12:10	〔講義〕第5回 ・不正咬合の原因 ・不正咬合の予防	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不良習癖がもたらす咬合異常について説明できる。 ・乳歯列期における不正咬合の予防について説明できる。 <p>【講義】 302教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不正咬合の遺伝的原因および環境的原因を説明できる。 ・不正咬合の全身的原因および局所的原因と不正咬合との関連を述べるができる。 ・乳歯列期、混合歯列期および永久歯列期それぞれの時期における不正咬合の予防について説明できる。 <p>< C-2-4)- , E-2-3)- , E-4-1)- > < 総 -I,O,L,各 -3,各 -()-5,各 -()-1 ></p>	葛西一貴
4月15日(月) 13:00 ~ 14:30	(実習)第3回 ・舌側弧線装置2	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舌側弧線装置の基本構造を説明できる。 <p>【実習】 第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイポドント(矯正用咬合器)に人工歯を配列して装置製作の準備ができる。 <p>< E-4-1)- > < 各 -()-4 ></p>	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり
4月15日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第4回 ・舌側弧線装置3	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舌側弧線装置の基本構造を説明できる。 <p>【実習】 第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイポドント上で上顎第一大臼歯のバンドの調整ができる。 ・矯正用バンドにSTロックを鑑着できる。 <p>< E-4-1)-6 > < 各 -()-4-L ></p>	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり
4月22日(月) 10:40 ~ 12:10	(実習)第5回 ・舌側弧線装置4	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舌側弧線装置の基本構造を説明できる。 <p>【実習】 第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上顎舌側弧線装置のための作業模型を製作できる。 <p>< E-4-1)-6 > < 各 -()-4-L ></p>	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり
4月22日(月) 13:00 ~ 14:30	(実習)第6回 ・舌側弧線装置5	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舌側弧線装置の基本構造を説明できる。 <p>【実習】 第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上顎舌側弧線装置の主線の屈曲ができる。 <p>< E-4-1)-6 > < 各 -()-4-L ></p>	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月22日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第7回 ・舌側弧線装置6	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 舌側弧線装置の基本構造を説明できる。 <p>【実習】</p> <p>第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上顎舌側弧線装置の主線の屈曲ができる。 上顎舌側弧線装置の主線の鑑着ができる。 上顎舌側弧線装置の主線に補助弾線を自在鑑着できる。 <p>< E-4-1)-6 > < 各 -()-4-L ></p>	<p>葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子</p> <p>齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり</p>
5月13日(月) 10:40 ~ 12:10	(講義)第6回 ・グループ学習 ・平常試験	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回から第5回までの講義内容を説明できる。 <p>【講義】</p> <p>302教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回から第5回までの講義内容について試験を行う。 	葛西一貴
5月13日(月) 13:00 ~ 14:30	(講義)第7回 ・形態検査1 (実習)第8回 ・舌側弧線装置7	<p>講義</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歯科矯正臨床における一般的診断項目について列挙できる。 平行模型について説明できる。 顎態模型について説明できる。 セットアップモデルについて説明できる。 頭部エックス線規格写真分析で用いる計測点を列挙できる。 頭部エックス線規格写真分析に用いる分析法を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>302教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 初診から治療終了までのプロセスを説明することができる。 一般検査、全身検査および局所的検査の項目を列挙できる。 顔面写真による顔面形態の検査について説明できる 口腔模型分析について説明できる。 頭部 X 線規格写真の特徴および重要性について説明できる。 頭部 X 線規格写真分析の計測点および基準平面を説明できる。 <p>< C-2-(4)-1, E-1-1)- ~ , E-1-2)- , E-2-3)- > < 必 9-B, 必 10-FG, 必 11-E, 必 14-B, 総 -2, 総 -2, 総 -1-B, 総 -1,2, 各 -()-2 ></p> <p>実習</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 舌側弧線装置の基本構造を説明できる。 <p>【実習】</p> <p>第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上顎舌側弧線装置に補助弾線を自在鑑着し、装置を完成できる。 <p>< E-4-1)-6 > < 各 -()-4-L ></p>	<p>五関たけみ 齋藤勝彦 今村隆一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子</p> <p>葛西一貴 山口大 小野修一 弘松美紀 徳永理利 石井かおり</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月13日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第9回 ・舌側弧線装置8	【準備学習項目】 ・舌側弧線装置の作用機序を説明できる。 【実習】 第5実習室 【学習内容】 ・ダンキングを行い、舌側弧線装置による反対咬合被蓋改善の過程を説明できる。 ・混合歯列期の反対咬合の治療法をタイボドントで実施できる。 < E-4-1)-6 > < 各 -()-4-L >	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり
5月20日(月) 10:40 ~ 12:10	(講義)第8回 ・形態検査2	【準備学習項目】 ・歯科矯正臨床における一般的診断項目について列挙できる。 ・平行模型について説明できる。 ・顎態模型について説明できる。 ・セットアップモデルについて説明できる。 ・頭部エックス線規格写真分析で用いる計測点を列挙できる。 ・頭部エックス線規格写真分析に用いる分析法を列挙できる。 < C-2-(4)-1, E-1-1)- ~ , E-1-2)- , E-2-3)- > < 必 9-B, 必 10-FG, 必 11-E, 必 14-B, 総 -2, 総 -2, 総 -1-B, 総 -1,2, 各 -()-2 > 【講義】 302教室 【学習内容】 ・初診から治療終了までのプロセスを説明することができる。 ・一般検査、全身的検査および局所的検査の項目を列挙できる。 ・顔面写真による顔面形態の検査について説明できる ・口腔模型分析について説明できる。 ・頭部エックス線規格写真の特徴および重要性について説明できる。 ・頭部エックス線規格写真分析の計測点および基準平面を説明できる。	五関たけみ

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月20日(月) 13:00 ~ 14:30	〔講義〕第9回 ・形態検査3 (実習)第10回 ・模型分析および診断1	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科矯正臨床における一般的診断項目について列挙できる。 ・平行模型について説明できる。 ・顎態模型について説明できる。 ・セットアップモデルについて説明できる。 ・頭部エックス線規格写真分析で用いる計測点を列挙できる。 ・頭部エックス線規格写真分析に用いる分析法を列挙できる。 <p>【講義】 302教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初診から治療終了までのプロセスを説明することができる。 ・一般検査、全身的検査および局所的検査の項目を列挙できる。 ・顔面写真による顔面形態の検査について説明できる。 ・口腔模型分析について説明できる。 ・頭部エックス線規格写真の特徴および重要性について説明できる。 ・頭部エックス線規格写真分析の計測点および基準平面を説明できる。 <p>< C-2-(4)-1, E-1-1)- ~ , E-1-2)- , E-2-3)- > < 必 9-B, 必 10-FG, 必 11-E, 必 14-B, 総 -2, 総 -2, 総 -1-B, 総 -1,2, 各 -()-2 ></p> <p>実習</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平行模型について説明できる。 ・口腔模型計測項目を列挙できる。 <p>【実習】 第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・矯正治療の診断のための模型分析を説明できる。 <p>< E-4-1)-4 > < 総 -1-E, 各 -()-2 ></p>	<p>五関たけみ 齋藤勝彦 今村隆一 榎本豊 根岸慎一 葛西理恵 栃木歌子</p> <p>葛西一貴 山口大 小野修一 弘松美紀 徳永理利 石井かおり</p>
5月20日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第11回 ・模型分析および診断2	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平行模型について説明できる。 ・口腔模型計測項目を列挙できる。 <p>【実習】 第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・矯正治療の診断のための模型分析を説明できる。 <p>< E-4-1)-4 > < 総 -1-E, 各 -()-2 ></p>	<p>葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子</p> <p>齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり</p>
5月27日(月) 10:40 ~ 12:10	〔講義〕第10回 ・機能検査	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種々の機能検査法について列挙できる。 <p>【講義】 302教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎運動の検査が矯正診断とどのようにかかわっているかについて述べることができる。 <p>< C-2-(4)-1, E-1-1)- ~ , E-1-2)- , E-2-3)- > < 必 10-F, 必 11-DE, 総 -3, 総 -2, 総 -1-B, 総 -1, 各 -()-2 ></p>	齋藤勝彦

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月27日(月) 13:00 ~ 14:30	(実習)第12回 ・セファロ分析および診断1	【準備学習項目】 ・頭部エックス線規格写真分析に用いる計測点を列挙できる。 【実習】 第5実習室 【学習内容】 ・矯正治療の診断のためのセファロ分析を説明できる。 < E-2-1)- , E-4-1)- > < 総 -2-K, 各 -()-2 >	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり
5月27日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第13回 ・セファロ分析および診断2	【準備学習項目】 ・頭部エックス線規格写真分析に用いる計測点を列挙できる。 【実習】 第5実習室 【学習内容】 ・矯正治療の診断のためのセファロ分析を説明できる。 < E-2-1)- , E-4-1)- > < 総 -2-K, 各 -()-2 >	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり
6月3日(月) 10:40 ~ 12:10	(講義)第11回 ・矯正力	【準備学習項目】 ・器械的矯正力について説明できる。 ・歯の移動様式について述べるができる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・機能的矯正力について説明できる。 ・顎整形力について説明できる。 ・傾斜移動と歯体移動について説明できる。 < E-3-1)- , E-4-1)- > < 各 -()-3,4 >	山口大
6月3日(月) 13:00 ~ 14:30	(講義)第12回 ・矯正治療における抜歯1	【準備学習項目】 ・矯正歯科治療のための抜歯の目的を説明できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・矯正歯科治療における抜歯の歴史について説明できる。 ・矯正歯科治療における抜歯の意義について説明できる。 ・矯正歯科治療における抜歯の部位と数について説明できる。 < E-3-1)- , E-4-1)- > < 総 -1, 各 -()-2 >	山口大
6月3日(月) 14:40 ~ 16:10	(講義)第13回 ・矯正歯科治療における抜歯2	【準備学習項目】 ・矯正歯科治療のための抜歯の目的を説明できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・矯正歯科治療における抜歯の意義について説明できる。 ・矯正歯科治療における抜歯の部位と数について説明できる。 < E-3-1)- , E-4-1)- > < 総 -1, 各 -()-2 >	山口大
6月10日(月) 10:40 ~ 12:10	(講義)第14回 ・グループ学習 ・平常試験	【準備学習項目】 ・第7回から第11回までの講義内容を説明できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・第7回から第11回までの講義内容について試験を行う。	葛西一貴

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月10日(月) 13:00 ~ 14:30	〔講義〕第15回 ・矯正歯科治療における固定	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定の意義を説明できる。 <p>【講義】</p> <p>302 教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定の種類 <ul style="list-style-type: none"> 1) 部位による分類を説明できる。 2) 抵抗の性質による分類を説明できる。 3) 抜歯症例における抜歯空隙利用のための固定の分類について説明できる。 <p>< E-3-1)- , E-4-1)- > < 各 -()-3,4 ></p>	山口大
6月10日(月) 14:40 ~ 16:10	自学自習	<p>各自、自学自習を行う。</p> <p>【講義】</p> <p>302 教室</p>	葛西一貴
6月17日(月) 10:40 ~ 12:10	〔講義〕第16回 ・矯正歯科治療に伴う生体反応	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯および歯周組織の構造を説明できる。 <p>【講義】</p> <p>302 教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯の移動に伴う圧迫側と牽引側の組織変化の特徴を説明できる。 <p>< E-3-1)- , E-4-1)- > < 総 -3-HIJ, 各 -()-3,4 ></p>	山口大
6月17日(月) 13:00 ~ 14:30	〔講義〕第17回 ・治療学概論 ・治療計画の立案 ・乳歯列期 ・混合歯列期の治療1	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防矯正、抑制矯正、限局矯正、本格矯正について説明できる。 ・各種不正咬合についてその特徴を列挙できる。 ・混合歯列期に生じる不正咬合を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>302 教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査および症例分析の結果を総合評価できる。 ・矯正治療の開始時期と流れについて説明できる。 ・乳歯列期における治療について説明できる。 ・乳歯列期の治療についてその概略を述べることができる。 ・混合歯列期の正中離開、前歯部叢生に対する対処法を説明できる。 <p>< E-2-3)- , E-4-1)- , E-4-2)-(10)- > < 必 11-A, 必 15-A, 総 -1, 各 -3-D, 各 -()-5, 各 -()-2,4,5 ></p>	榎本豊
6月17日(月) 14:40 ~ 16:10	自学自習	<p>各自、自学自習を行う。</p> <p>【講義】</p> <p>302 教室</p>	葛西一貴

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者	
6月24日(月) 10:40 ~ 12:10	〔講義〕第18回 ・乳歯列期 ・混合歯列期の治療2	<p>【準備学習項目】 ・機能的矯正装置の種類および作用効果について述べる ことができる。</p> <p>【講義】 302教室</p> <p>【学習内容】 乳歯列および混合歯列期の治療に用いる矯正装置について述べる ことができる。 1) 古側弧線装置の構造および適応症について説明できる。 2) 顎外固定装置としてのヘッドギア、チンキャップおよび上顎前方牽引装置の使用目的および作用効果について説明できる。 3) 床矯正装置の種類および使用目的について説明できる。 4) Slow expansion と Rapid expansion の作用効果について述べる ことができる。</p> <p>< E-2-3)- , E-4-1)- , E-4-2)-(10)- > < 総 -1, 各 -3-D, 各 -()-5, 各 -()-2,4,5 ></p>	榎本豊	
6月24日(月) 13:00 ~ 14:30	(実習前講義)第2回 ・上顎前方牽引装置について (実習)第14回 ・上顎前方牽引装置1	<p>実習前講義</p> <p>【準備学習項目】 ・上顎前方牽引装置の基本構造について説明できる。</p> <p>【講義】 302教室</p> <p>【学習内容】 ・上顎前方牽引装置の使用目的および装置の構成を説明できる。 ・上顎前方牽引装置の製作法を説明できる。</p> <p>実習</p> <p>【準備学習項目】 ・上顎前方牽引装置の基本構造について説明できる。</p> <p>【実習】 第5実習室</p> <p>【学習内容】 ・上顎前方牽引装置の使用目的および装置の構成を説明できる。 ・タイポドント上で上顎第一大臼歯のバンドの調整ができる。</p> <p>< E-4-1)- > < 各 -()-4 ></p>	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子	齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり
6月24日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第15回 ・上顎前方牽引装置2	<p>【準備学習項目】 ・上顎前方牽引装置の基本構造について説明できる。</p> <p>【実習】 第5実習室</p> <p>【学習内容】 ・上顎前方牽引装置の使用目的および装置の構成を説明できる。 ・Nance 装置製作のための作業模型が製作できる。</p> <p>< E-4-1)- > < 各 -()-4-I ></p>	葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子	齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり
7月1日(月) 10:40 ~ 12:10	〔講義〕第19回 ・グループ学習 ・平常試験	<p>【準備学習項目】 ・第12回から第13回および第15回から第18回までの講義内容を説明できる。</p> <p>【講義】 302教室</p> <p>【学習内容】 ・第12回から第13回および第15回から第18回までの講義内容について試験を行う。</p>	葛西一貴	

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月1日(月) 13:00 ~ 14:30	(実習)第16回 ・上顎前方牽引装置3	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上顎前方牽引装置の基本構造について説明できる。 <p>【実習】</p> <p>第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上顎前方牽引装置の使用目的および装置の構成を説明できる。 ・Nance 装置製作のための主線が屈曲できる。 ・Nance 装置製作のための主線が鑑着できる。 <p>< E-4-1)- > < 各 -()-4-I ></p>	<p>葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子</p> <p>齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり</p>
7月1日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第17回 ・上顎前方牽引装置4	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上顎前方牽引装置の基本構造について説明できる。 <p>【実習】</p> <p>第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上顎前方牽引装置の使用目的および装置の構成を説明できる。 ・牽引用アームの屈曲ができる。 ・牽引用アームの鑑着ができる。 ・Nance 装置の口蓋部にレジンボタンを製作できる。 <p>< E-4-1)- > < 各 -()-4-I ></p>	<p>葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子</p> <p>齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり</p>
7月8日(月) 10:40 ~ 12:10	(講義)第20回 ・永久歯列期の治療	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Edgewise 装置の概略について説明できる。 <p>【講義】</p> <p>302教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マルチブラケット装置(Edgewise 装置)の構成および特徴について説明できる。 ・Edgewise 装置のメカニズムについて説明できる。 ・Edgewise 法による治療の流れを説明できる。 ・アーチワイヤーの屈曲について説明できる。 ・Begg 法の特徴について説明できる。 ・各種不正咬合の治療を説明できる。 <p>< E-2-3)- , E-4-1)- , E-4-2)-(10)- > < 総 -1, 各 -()-2,4,5 ></p>	小野修一
7月8日(月) 13:00 ~ 14:30	(講義)第21回 ・他科との共同による治療1	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口蓋裂の原因について説明できる。 ・顎顔面領域の成長発育を説明できる。 <p>【講義】</p> <p>302教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口蓋裂の治療法について説明できる。 ・唇顎口蓋裂患者の顎骨および咬合の特徴について説明できる。 ・唇顎口蓋裂患者の治療の流れについてその概略を説明できる。 ・口腔領域の奇形について述べる事ができる。 ・顎変形症の原因、治療法について説明できる。 ・外科矯正治療の目的および適応症について述べる事ができる。 <p>< C-2-4)- , E-2-3)- , E-4-1)- , E-2-4)-(1)- , E-4-2)-(10)- > < 必 16-A, 総 -1, 各 -()-1, 各 -()-2,4,5 ></p>	今村隆一

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月8日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第18回 ・上顎前方牽引装置5	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上顎前方牽引装置の作用機序について説明できる。 <p>【実習】</p> <p>第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Nance装置の口蓋部にレジンボタンを製作できる。 ・上顎前方牽引装置の作用機序について説明できる。 <p>< E-4-1)- > < 各 -()-4-I ></p>	<p>葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子</p> <p>齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり</p>
7月22日(月) 10:40 ~ 12:10	(講義)第22回 ・他科との共同による治療2 ・矯正歯科治療中の口腔衛生管理 ・保定1	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎顔面領域の成長発育を説明できる。 ・矯正装置使用中の注意事項を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>302教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外科矯正治療の流れを他科との関連性を含め述べることができる。 ・成人矯正治療がかかえる諸問題を列挙できる。 ・口腔領域の奇形について述べるができる。 ・矯正治療中の口腔衛生管理について説明できる。 ・保定の定義、意義、および自然保定について説明できる。 <p>< B-3-2)- ,C-2-4)- ,E-2-3)- , E-4-1)- , E-2-4)-(1)- ,E-4-2)-(10)- > < 必 16-A, 総 -1, 各 -()-1, 各 -()-2,4,5 ></p>	今村隆一
7月22日(月) 13:00 ~ 14:30	(講義)第23回 ・保定2 (実習)第19回 ・矯正装置の説明1	<p>講義</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・矯正装置使用中の注意事項を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>302教室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保定の定義、意義、および自然保定について説明できる。 <p>< E-2-3)- ,E-2-4)-(10)- ,E-4-1)- > < 各 -()-5 ></p> <p>実習</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定式および可撤式装置を列挙できる。 <p>【実習】</p> <p>第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定式および可撤式装置の構成・適応症・作用機序を説明できる。 <p>< E-4-1)- > < 各 -()-2,4,5 ></p>	<p>今村隆一 齋藤勝彦 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子</p> <p>葛西一貴 山口大 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり</p>
7月22日(月) 14:40 ~ 16:10	(実習)第20回 ・矯正装置の説明2 ・矯正用器材器具の説明1	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定式および可撤式装置を列挙できる。 ・基本的な矯正用器材器具を列挙できる。 <p>【実習】</p> <p>第5実習室</p> <p>【学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定式および可撤式装置の構成・適応症・作用機序を説明できる。 ・矯正用器材器具の使用法を説明できる。 <p>< E-4-1)- > < 総 -15, 各 -()-2,4,5 ></p>	<p>葛西一貴 山口大 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子</p> <p>齋藤勝彦 今村隆一 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月23日(火) 10:40 ~ 12:10	〔講義〕第24回 ・口腔筋機能療法	【準備学習項目】 ・矯正治療に障害となる口腔習癖を列挙できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・口腔筋機能療法について説明できる。 < E-2-3)- ,E-2-4)-(10)- ,E-4-1)- > < 必 14-B, 各 -()-1,2,5 >	高橋治
7月23日(火) 13:00 ~ 14:30	〔講義〕第25回 矯正歯科治療に伴う偶発症 (実習)第21回 ・矯正用器材器具の説明2	講義 【準備学習項目】 ・矯正治療時に生じる偶発症を列挙できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・矯正治療時に生じる偶発症について説明できる。 < E-3-3)-(2)- ,E-4-1)- > < 各 -()-5 > 実習 【準備学習項目】 ・基本的な矯正用器材器具を列挙できる。 【実習】 第5実習室 【学習内容】 ・矯正用器材器具の使用法を説明できる。 < E-4-1)- > < 総 -15 >	今村隆一 齋藤勝彦 小野修一 榎本豊 根岸慎一 小堀理恵 栃木歌子 葛西一貴 山口大 五関たけみ 弘松美紀 徳永理利 石井かおり
7月23日(火) 14:40 ~ 16:10	(実習)第22回 ・貸与器具の点検、返却	貸与器具器具返却 【実習】 第5実習室	同上
9月9日(月) 10:40 ~ 12:10	〔講義〕第26回 ・グループ学習 ・平常試験	【準備学習項目】 ・第20回から第25回までの講義内容を説明できる。 【講義】 302教室 【学習内容】 ・第20回から第25回までの講義内容について試験を行う。	葛西一貴
9月9日(月) 13:00 ~ 14:30	〔講義〕第27回 ・平常試験*	平常試験*の内容については別途連絡します。	
9月9日(月) 14:40 ~ 16:10	〔講義〕第28回 ・平常試験*	平常試験*の内容については別途連絡します。	